中国用

（様式１‐１）

2023年度「日中植林・植樹国際連帯事業」

助成申請書

番　　号

　　　　　2023年　月 日

公益財団法人 日中友好会館

理事長　小川 正史　殿

住　所

団体名

代表者役職・氏名 印

「日中植林・植樹国際連帯事業」による植林事業として下記の事業を実施したいので、助成を申請します。

記

１ 事業の概要　　　　　　　　　　　　※赤字部分は、提出時には削除してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事　業　名 | |  | | |
| 植林実施場所  （町名・村名まで詳細に） | |  | 植林面積 | ha |
| カウンターパート名称 | |  | | |
| 事業の目的 | |  | | |
| 助成金交付申請額 | | 円 | | |
| 事業の内容 | 実施地域の  概況 |  | | |
| 事業実施の  緊急性、必要性 | ・緊急性： | | |
| ・必要性： | | |
| 植林の内容 | ・樹種・植付本数：  ・地拵えの方法：  ・植付方法：  ・保育作業：※時期・回数を作業種ごとに記載してください。  ・補植方法（時期、本数）： | | |
| 苗木の内容 | ・規格＜年数・大きさ・苗木の状態（裸苗・ポット苗等）＞：  ・調達先：  ・植栽までの苗木の取り扱い・管理方法：  ・単価（1本あたりの現地通貨、円単価）： | | |
| 事業実施  スケジュール | ※「作業計画」と「管理運営計画」に分けて記載してください。 | | |
| 全体年次計画  （注１参照） |  | | |
| 事業実施許可の  取得状況 | | ※①植林予定地の県級林業・草原局による事業実施許可（継続事業の場合で、県級より上の林業・草原局による許可を得る場合は、その取得状況と、県級林業・草原局への報告の状況）、②カウンターパートの業務主管部門（申請団体が中国国内に海外非政府組織代表機構を設立している場合は、その業務主管機関）による事業実施許可の取得状況を記載してください。  ①  ② | | |
| 植林地の  土地所有権・使用権 | | ※植林計画について、植林予定地の土地の所有権者・使用権者の同意を得ているか、できるだけ詳細に記載してください。 | | |
| 助成事業終了後における植林地の保育保護管理方策 | |  | | |
| 申請事業にかかる  団体の業務内容、  役割等 | | ※できるだけ具体的に記載してください。 | | |
| 技術者派遣計画 | | ・人数：  ・時期・回数：  ・派遣目的：  ・活動内容：  ・派遣者名・所属・役職：  ・派遣者の技術的背景＜植林の専門性（主な職歴、専門分野等）、緑化分野における活動実績等＞：  ※派遣者未定の場合は、候補者を絞り、候補者全員の必要情報を記入してください（別添でも可）。 | | |
| ボランティア等派遣計画 | | ・人数：  ・対象者：  ・時期：  ・活動内容： | | |
| 業務調整・監督のための海外出張計画 | | ・時期：  ・活動内容： | | |

（注１）複数年次にわたり継続する事業の場合は「全体年次計画」を記入してください。

（注２）この他、募集要領１．申請書類（２）～（８）の資料を添付してください。（７）事業位置図とは、地方レベル（県、州等）における植林地の位置を示す図面、事業計画図とは、植林実施場所の形状を示す図面のことです（各サンプルを参照）。